

南信州広域連合第1回広域連合会議 結果報告

日時：平成29年4月14日(金)15:00～16:52

場所：長野県飯田合同庁舎 301号会議室

1 開 会…15:00

【出席者】14市町村長・佐藤副管理者

〔南信州地域振興局〕山本局長

〔長野県リニア整備推進局〕遠山次長・直江次長

〔飯田建設事務所〕西元所長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔飯田市〕遠山産業経済部長

〔飯田市〕北沢リニア推進部長

〔飯田市〕松尾観光課長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕関島消防長・松川次長兼警防課長・有賀総務課長

〔飯田環境センター〕田見事務長・北原事務長補佐兼庶務係長兼新焼却施設整備担当専門主査

〔事務局〕高田事務局長・塚平事務局次長・加藤事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・秋山介護保険係長・林庶務係主事

2 広域連合長挨拶

本年度から事務局体制も新しくなったのスタートとなっている。

産業振興と人材育成の拠点については、順調に工事が進んでいる。4月22日には、信州大学の航空機システム共同研究講座も立ち上がる。稲葉クリーンセンターについても、12月からの本格稼働に備えている状況。リニア中央新幹線については、周辺整備の基本計画がまとまってきている。

平成29年度、当地域において大きなプロジェクトが進んでいくなかでのスタートとなるが、一団結して広域連合を良い地域にしていきたい。

3 協議・報告事項

(1) ツアーオブジャパンについて

…説明（松尾 観光課長）

飯田市を会場とした南信州ステージは、5月25日木曜日の開催となる。南信州がステージとなって12回目、春の風物詩となっている。海外から8チーム、国内から8チーム、96名の選手が参戦する予定。

各ステージホーム制をとっており、南信州ステージをホームとする元F1ドライバーの片山右京氏が率いる「チーム右京」を中心に応援していきたい。交通規制については、昨年と同様で変更はない。

【質疑なし】

(2) 平成29年度職員体制について

…資料2による説明（塚平 事務局次長）

事務局長高田修、事務局次長補佐兼庶務係長加藤博文、庶務係主事林大和、広域振興係主事一柳和宏、介護保険係長秋山真紀（各自自己紹介）

…説明（田見 飯田環境センター事務長）

昇格者を報告。業務係長兼飯田竜水園場長市瀬賢二、稲葉クリーンセンター管理担当専門技査原伸介（各自自己紹介）

…説明（松川次長兼警防課長）

署課長のみ報告。松川次長兼警防課長、総務課長有賀達広、予防課長山口健治、飯田消防署長細田正徳、伊賀良消防署長大蔵豊、高森消防署長高橋郁夫、阿南消防署長下平岳秀。

新規採用職員5名については、4月13日から10月8日まで、県の消防学校初任科へ入校中。

【質疑なし】

(3) 産業振興と人材育成の拠点について

…資料3による説明（遠山 産業経済部長）

第一期工事については、地方創生加速化交付金を活用した連携事業であり工事の実績額では、429,999,000円、工事関係の建築工事では、140,000,000円、電気工事で64,000,000円、設備工事で93,000,000円という形であった。（第一期工事について、資料写真で外観確認。）

信州大学航空機システム共同研究講座の開講式について、出席をお願い申し上げます。

第二期工事について、旧飯田工業高校体育館を公的試験場及びホールという形で改修、整備を進めていく予定。今後の日程については、交付金の決定、入札、議会での議決、4月18日に地元において工事概要の説明、5月には着工を考えている。工事業者については、資料記載のとおり。

これら工事について確実な実行を心掛ける。

【質疑なし】

(4) リニア中央新幹線について

…資料4による説明（北沢 リニア推進部長）

リニア駅周辺整備基本計画（案）について各章ごとに概要（リニア中央新幹線及びリニア駅について、関連計画とリニアによるまちづくり戦略、リニア駅周辺整備区域の整備コンセプト、整備区域内の施設の整備方針、リニア駅周辺整備方針、リニア駅周辺整備計画、地元地域の生活環境、くらしへの配慮。）を説明。

特に、交流広場や魅力発信施設の具体的な形づくりについては、これからの運営方針も含めて検討していく必要がある。来訪者が各地を訪問したくなる仕掛け作りにより、常に賑わいのある施設整備をしたい。さらに来訪者に観光やビジネス等の地域に関する情報を提供し、商工芸文化に触れることのできる機能を整えたい。そして特産品や食材、伝統文化や芸能等といった魅力の紹介や体験を通じて来訪者が各地を訪問したくなるような仕掛け作りをしたい。

今後設計を進めるなかで、各町村や広域においてどのような機能を持たせるのか、基本設計を進める中で、しっかりと議論をいただきながら、市としても幅広く意見を加えながらまとめていきたい。

【質疑…松岡 飯田保健福祉事務所長】

新幹線の駅にはホテルがあると思うが、こちらの駅にはないのか？

【応答…北沢 リニア推進部長】

この事業所内において、ホテルという直接的なことは考えていない。ただし今後、広域交通拠点となるリニア駅、中心拠点となる市街地との連携を考えながら、民間活力を駅周辺へ働きかけるかということや、国道沿線の土地利用計画等を含めて検討していきたい。

【補足…牧野 広域連合長】

駅周辺を集中的にやっており、その周りにどのようなものを配置していくかということを利用という観点からも考えていく。宿泊機能を持ったものも出てくるのではないかと。民間の開発エリアは、重点協議区域も設定されており、民間の皆様を中心として協議されていく。

我々の考えとしては、南信州地域全体に駅勢圏を広げていくこと、アクセスを良くして宿泊施設にも波及していきたい。

【質疑…松岡 飯田保健福祉事務所長】

駅を中心とした7ヘクタールの部分には、民間活力は入らないのか？

【応答…牧野 広域連合長】

高架下や魅力発信施設には民間活力も入る可能性は十分ある。

【質疑…松岡 飯田保健福祉事務所長】

国道153号線沿いには大型商店が並んでいるが、民間活力を活かしていくのか？

【応答…北沢 リニア推進部長】

リニア駅近くの地域にどのように民間活力を誘導するか、現在検討している。

【質疑…松島 副広域連合長】

リニア駅から天竜川を渡る場合にどの橋が中心になるのか？

【応答…西元 飯田建設事務所】

直近で、阿島橋かと思われる。

【高田 事務局長】

魅力発信施設や駅周辺、さらにその周りも含めてこれからこの地域をどうしていくのか、どのような機能があるのか、しっかりこの場でご議論いただきたい。また町村に帰ってご議論いただくことが、このリニア駅を使っていく一番大事な部分だと思う。よろしくお願ひ申し上げる。

(5) マーケティングの視点による地域づくりプロジェクトについて

…資料5による説明（塚平 事務局次長）

平成28年度に実施したマーケティング研究会については、構成市町村長様のご配慮により若手職員の皆様をご選出いただき、一年間検討を進めてきた。その経過ということで、昨年11月にプレゼンテーションをし、4つの事業展開が提案をされたところである。

その4つを具体的な事業として行っていくのにどうしたらいいのか、といったところが今年度の課題。

昨日、全体会を開催し今年度の計画を練ったところである。運営体制については、4つの分科会がそれぞれ活動を進めていき、全体会については全ての職員に参加いただき年3回程度を予定している。

リーダー会については、それぞれの分科会の進捗状況を確認し全体のコントロールをしていきたいと考えている。事務局については、今年度も広域連合が担っていく。

分科会の詳細を説明。具体的な事業が始まると、広域連合が主体を担うというわけにはいかない。実際に担っていただく皆様がどう作っていくのかということが、広域連合の役目と考えている。

農業分科会について、平成29年度「自信と誇りが持てる農業の再生分科会」という名称に決定。今年度最終的なゴールとして、商品企画、規格作成、地域の現状分析を考えている。

平成29年度「都市×南信州」分科会実施計画分科会について、分科会の活動計画、29年度のゴール、年間スケジュール等の詳細は5月までに検討、決定していきたい。研究機関として、信州大学と連携していく。

ロシアダーチャ視察について説明。(株)マーケティングジャパンがツアーとして企画していることから、今年の7月5日～9日までの間にダーチャの実際の現場を視察していただく計画を立てている。市町村長さんについて1名、職員1名の計2名をツアーに参加させるということで予算を検討している。一村一企業ダーチャ運動については、将来的には南信州広域連合を構成している全市町村に一村一企業のダーチャ運動を作っていきたいと考えているが、今年度はそのうちモデル事業的な一ないし二の市町村にご協力をいただき試験的に行っていきたい。今年度について、モデル事業を展開してもいいという市町村があれば視察に参加していただきたい。

【質疑…深津 松川町長】

クラインガルテンとダーチャの違いは？

【応答…塚平 事務局次長】

クラインガルテンはドイツにおいて都市の緑化対策としてスタートしたと聞いている。ダーチャはロシアが、有事の際や不況時に住人たちに農作物を作らせ、食の部分を買ってもらうというロシアが展開した事業と伺っている。自給自足的な意味合いである。

【提案…熊谷 阿智村長】

J Aも一緒に参加すればどうか？

【応答…塚平事務局次長】

協力依頼している。

【質疑…下平 豊丘村長】

職員が実際に野菜を作るのは難しいのではないかと？

【応答…塚平事務局次長】

具体的な生産者は、農業従事者を考えている。

(6) 飯田環境センターから

…資料6による説明（田見 飯田環境センター事務長）

稲葉クリーンセンターの進捗状況については、3月末時点で80%程度である。資料の写真にて進捗状況を確認。稲葉クリーンセンターについて、12月1日竣工を予定。工場棟については、6月中旬の完成予定。管理棟、計量棟については5月中旬の完成予定。外構工事は、外周りに関しては7月末、ストックヤードについては、11月末の完成予定。試運転については、12月の本稼働に支障のないよう進めていく。

【質疑なし】

(7) 山火事防止特別運動について

…資料7による説明（松川 次長兼警防課長）

実施期間 平成29年4月2日（日）から4月16日まで（15日間）

取組事項 山火事予防パトロールの実施、啓発活動（署団一斉広報、大型店舗での啓発チラシの配布、市町村広報媒体の広報、街頭宣伝、掲示物による広報、各署、各団による取組み。）

【質疑…松島 副広域連合長】

分署の体制は？

【応答…関島 消防長】

全ての分署に消防ポンプ車両と救急車を配備、職員については最低3名を確保している状況である。火災については2次出動、救急については3次出動という状況。GPSを活用している。

【要望…熊谷 高森町長】

消防団員の確保に伴い頑張っている企業に対し評価及び減税の恩恵について検討いただきたい。

4 長野県

●南信州地域振興局

…口頭による説明（山本 南信州地域振興局長）

①平成29年3月31日、下伊那地方事務所を廃止。平成29年4月1日、南信州地域振興局を新設。「横断的な課題」などの地域課題に対して、各現地機関と連携し主体的に課題解決に取り組んでいく。

②南信州地域の課題について説明。広域観光の推進、移住・定住促進、リニア建設に向けての着実な対応。以上3点を横断的な課題として取り組んでいく。

③今年度、次期総合5か年計画作成にあたり、5月15日の広域連合会議に併せて、拡大版の地域戦略会議を開催予定（知事も参加予定）。

【要望…熊谷 高森町長】

横断的な課題の中にスポーツアリーナ、コンベンション施設も盛り込んでいただきたい。

【応答…山本 南信州地域振興局長】

承知しました。

【要望…佐藤 副管理者】

コンベンションや観光において、東京や大阪、名古屋の人たちがこの地域にどんな期待を持っているか、ニーズを考えているのだからサーチしてもらいたい。

【応答…山本 南信州地域振興局長】

承知しました。

●飯田建設事務所

…口頭による説明（西元 飯田建設事務所長）

昨年度に引き続き、地域の安心安全のため取り組んでいく。横断的な課題についても積極的に取り組んでいく。

【質疑…熊谷 高森町長】

地図を載せて、短時間でリニア駅まで来れるという資料編はできないか？

【応答…牧野 広域連合長】

出来ないことはない。リニア推進部に伝える。

【質疑…下平 豊丘村長】

ひとつの町村では完結したものが出来ないので、各町村と摺り合わせをする組織が町村会にも必要ではないか？

【応答…牧野広域連合長】

広域的な道路ネットワークについても、具体的にしていかなければならない。継続的に検討していく。

●飯田保健福祉事務所

口頭による説明…（松岡 飯田保健福祉事務所長）

①医療職就職ガイダンスについて 平成 29 年 4 月 29 日 飯田女子短期大学 午後 2 時から

②飯田下伊那で復職者を増やしたい。

【要望…熊谷 阿智村長】

ガイダンスについて、年に数回やっていただきたい。職安に医療コーナーを設け情報発信に努めていただきたい。

5 今後の日程

4月22日(土) 信大共同研究講座開講式 10:00～(受付)

4月29日(土) 飯田下伊那地域 医療職就職ガイダンス(飯田女子短期大学)

5月15日(月) 広域連合会議(301号)

5月20日(土) 景観講演会 13:30～(301号)

5月25日(木) ツアーオブジャパン(南信州ステージ)

5月26日(金) 南信州広域連合議会
全員協議会

6 閉会…16:52